

平成 17 年 4 月 28 日

各位

会社名 株式会社コロワイド  
代表者名 代表取締役社長 渡辺順寛  
(コード番号 7616 東証第一部)  
問い合わせ先 専務取締役 野尻公平  
(連絡先電話番号：045-312-5970)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 16 年 10 月 28 日の中間決算短信にて公表いたしました平成 17 年 3 月期（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期連結の業績予想数値の修正（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	71,422	3,488	1,005
今回修正予想（B）	71,589	2,699	415
増減額（B-A）	167	789	590
増減率（％）	0.2%	22.6%	58.7%
（ご参考）平成 16 年 3 月実績	55,007	2,372	207

〔金額単位：百万円〕

修正の理由

(1) 通期の業績

当社は、株式交換制度を活用し平成 16 年 10 月 1 日付で株式会社鼯屋と株式交換を行い、株式会社鼯屋を完全子会社といたしました。また、同時に、会社分割制度を活用し当社の事業を、東日本事業、西日本事業、北海道事業及びセントラルキッチン事業の四つの事業に分割し、それぞれを株式会社コロワイド東日本、株式会社コロワイド西日本、株式会社コロワイド北海道及び株式会社コロワイドCKに承継させました。

分割の形態は、株式会社コロワイド東日本、株式会社コロワイドCKは新設分割、西日本事業、北海道事業はそれぞれ株式会社鼯屋及び株式会社コロワイド北海道に吸収分割しております。なお、株式会社鼯屋は株式会社コロワイド西日本に名称変更しております。

この平成 16 年 10 月の会社分割を契機に、各事業会社は、それぞれ地域特性を生かした

地域密着の経営体制の構築を目指し、当該地域特有のメニューの追加設定、地域ごとに異なる賃料・人件費などのコスト差から生ずる利益構造に合わせた店舗運営に着手いたしましたが、その効果が出るまでには時間がかかっております。

連結売上につきましては、既存店売上が比較的堅調であったため、おおむね計画どおりとなりました。

連結経常利益につきましては、各事業会社ごとに、販売促進のためのイベントを例年以上に企画実行したことにより販売促進費が大幅に計画を上回ったことや、人件費を中心にコストの堅実なコントロールの改善が遅れ適正な販管比率を確保できず、計画を下回る見込みであります。

連結当期純利益につきましては、下期において、不採算店舗3店舗（中華業態の「饗龍」2店舗及び和食業態「濱町」1店舗）の閉鎖を追加したため、当初計画を上回る特別損失の計上となり計画を下回る見込みであります。

## 2. 通期個別の業績予想数値の修正（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	28,634	1,368	139
今回修正予想（B）	28,638	1,599	275
増減額（B-A）	4	231	136
増減率（％）	0.0％	16.9％	97.8％
（ご参考）平成16年3月実績	50,327	2,636	628

〔金額単位：百万円〕

### 修正の理由

#### (1) 通期の業績

当社は、前頁でご説明いたしましたとおり、平成16年10月1日より持株会社体制への移行により、個別業績におきましては、平成16年10月以降は、従来型の売上はなくなりましたので、通期の業績は平成16年3月期に比べ大幅に変動しております。

なお、平成16年10月以降の売上（ロイヤリティ及び業務委託手数料）は、計画と大きな増減はございません。

以上